

折に触れ 四字熟語

NO. 78 『南都北嶺』 なんと ほくれい

< 意味 > 奈良と比叡山のこと。また、奈良の興福寺と比叡山の延暦寺のこと。

出典：『たんにしやう歎異抄』二

語釈：「南都」は奈良のこと。奈良には仏教の大きな派閥が六つあったが、ほっそうしゆう法相宗興福寺はその代表。「北嶺」は比叡山のこと。延暦寺の僧兵は山法師、興福寺の僧兵は奈良法師として権勢をふるった。

一言：方角シリーズ その3

いろいろな曲折の上、いよいよ6月12日に米朝会談がシンガポールにおいて開かれるようです。その会談の主要テーマである北朝鮮の非核化を含めた南北朝鮮の問題とは関係ありませんが、南北の漢字が入った熟語を取り上げました。

参考文献：三省堂「四字熟語辞典」